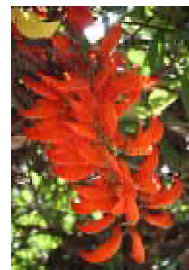


Easter Village

イースタービレッジだより 第56号



みんな良い仲間

EV体験の感想

池田 あかり（高校3年生）

今、私は、今回のフィリピン・エクスポージャーに参加するよう導いてくださった神様に、とても感謝しています。私は、昨年のフィリピン・エクスポージャーに参加する予定だったのですが、中止になってしまい参加することができませんでした。今年もいろいろとあり、本当は行けない予定だったのですが、皆さまの援助があり参加することができました。

心底、参加することができてよかったと思っています。フィリピンから帰ってきて約1週間経ちましたが、まだフィリピンのことで頭がいっぱい입니다。今すぐイースタービレッジに戻ってみんなに会いたいです。正直、行く前までは不安なことだらけで、行きたい気持ちよりも行きたくない気持ちのほうが勝っていました。しかし、フィリピンから帰ってきた今は、こんなにもフィリピンが恋しく思っています。今、改めてイースタービレッジで過ごした約1週間を振り返ってみると、特別何かがあった訳ではありませんでした。でもイースタービレッジで過ごした時間は私の宝物になりました。最初の3日くらいは、英語が全然話せないことへの劣等感などで、とても時間の流れが遅く感じました。しかし、イースタービレッジのみんなと関わっていくうちに、言葉は通じなくてもゲームなどを通してコミュニケーションが取れるようになり、みんなという時間が楽しくなりました。一緒に行った日本人の中で、断トツ私が英語を話せなかったのですが、いろいろとみんなが助けてくれましたし、現地の子たちもわかりやすく話し掛けてくれました。イースタービレッジの人たちはものすごく優しくかったです。優しくすぎて驚きました。どうしたら、こんなにも人に優しくなれるのかと考えてしまうくらい優しくかったです。優しさとは何なのかわかりませんが、

本当の優しさとはこういうことなのではないかと思いました。

イースタービレッジは思っていたところと少し違いました。思っていたよりも建物は綺麗だったし、敷地はとても広かったし、幅広い年齢の子たちがいました。チャペルもとても素敵でした。そしてみんなとても元気でした。イースタービレッジの子たちは、きっと

みんないろいろなものを抱えているはずなのに、それを見せないただならぬ強さがあるように感じました。みんなの優しさと笑顔は一



生忘れません。

私は今回のフィリピンエクスポージャーで夢ができました。また必ずイースタービレッジに行きます。そしてイースタービレッジのみんなに、とびきりの愛を注ぎ続けたいです。今回英語がわからなくてとても悔しい思いをしたので、次はもっと会話をできるように次に行くまでに英語を勉強します。

今回、私がフィリピンエクスポージャーに参加したことには、大きな意味があったのだと思います。本当は行けないはずだったのに、ギリギリに行けることになりました。きつと行くことで何かが変わるから神様が行けと言っているんだと思います。そして、不安で行きたくない気持ちがあったけれど、行って帰ってきた時には何かわからないけれども、ものすごく大きなものを得ていました。やはり神様のお導きでした。しかし、私はそのお導きは、この何かわからない大きなものを得るためだけではない気がしています。さらにここから今思っているイースタービレッジの子たちのために何かしたいという気持ちを行動にし、後世に伝えていかなければならないと思います。



す。それが、それ以上の今の私では想像できない何かをするために、神様は私をフィリピン・エクスポージャーに行くよう導いてくださったのだと思います。ですから今私にできること、やりたいことをしようと思います。来年のフィリピン・エクスポージャーも参加します。もう高校生ではないので、もしできなかったら個人的にイースタービレッジを訪問したいと思います。みんなとした「また必ずイースタービレッジに来る」という約束を守ります。イースタービレッジのみんなに出会えてよかったです。きつと来年には

いるメンバーも変わっているでしょう。今年行くことができてよかったです。この出会いを一生大切にしたいです。一緒に行った日本人の5人も、出会えて仲良くなることができて嬉しかったです。

私はこのフィリピン・エクスポージャーで、こんなにも気持ちがあふくとは予想もしていませんでした。過去にフィリピン・エクスポージャーに参加した人たちから様々な感想を聞き、みんながみんな私のように心を動かされたわけではないこともわかりました。ならば、この私の気持ちを大切にしなければならぬと思いました。よかった、楽しかっただけで終わらせてはいけない気がします。フィリピンに神様が導いてくださったように、ここからもきつと導いてくださると思うので、その導きを信じて生きていきたいです。イースタービレッジのみんな、一緒にいったジャパニーズのみんな、神父様に心より感謝を伝えたいです。ありがとうございました。そして、神様に感謝。





ジャーがイースタービレッジで行われまして。巻頭言に代えて、参加者の感想文をそのまま掲載しました。今回は5名の高校生、23歳の青年、それに青少年担当司祭の佐藤謙一神父の総勢7名でした。1月5日の早朝から11日の早朝までEVに滞在していたことになります。基本は「共に生活をする」ということで、洗濯なども子どもたちと同じように手洗いし、食事の準備や片付けも共に行います。みんなの笑顔を写真でお届けします。



2017
年1月、今年
も札幌教区
主催のフィ
リピン・エク
スポート



ゲームも楽しみました



フィリピンの伝統的な食べ方で食事



幼稚園児と一緒に司教ミサ



プール遊びやフィリピン文化体験もあり、楽しみました



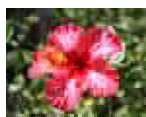
「寄付頂いた方々、

心より御礼申し上げます。

山元尚子 高橋博治 カトリック当別教会
カトリック月寒教会・ケーキ部 阿部美砂子
福田幸子 カトリック北26条教会 桐野弥恵子
森田健児 真下廣子 高桑久子 高橋博子
鈴木忠浩・みち子 子供の未来を育てる会・竹井博康
カトリック東室蘭教会 長見泰茜 松岡健一・博子
オーキヤビタル 駒井健一郎 大森アヤ子 浜田充啓
聖ドミニコ学院幼稚園・森本幸子 大竹紀子 梅津淑子
佐々木由美子 三林マリ子 石川雄治 常田京子
上野祐子 内田千賀子 窪口國博 原谷信光
トーエイ貿易(株) カトリック元町教会・今田玄五
柴田満里子 山岡安江 榎本みつ枝
武田テチ子 飯田悦 丹羽裕美子
三好力 聖ベネディクト女子修道院
阿部秀子 祐川真一 トラビスチヌ修道院
佐藤克洋 南禎子 金子岩男 原祥子
カトリック聖園こどもの家 秋田佳典
野田正弘 扇谷良廣 山名田静
カトリック山鼻教会 栗原弥恵 高島正人 宮武玲子
カトリック室蘭教会・小林薫 勝谷太治
武隈めぐみ 児玉陽子 宮田敏夫・ゆかり
広島天使幼稚園 藤女子高等学校2年
永井幸雄 灯台の聖母トラビスト修道院
本間しょう子 西川哲彌 西村尚子 能町浄彦
殉教者ゲオルギオのフランシスコ修道会
堀田敏弘 石岡みどり 田中恵子
石川和男・直美 佐藤トヨ 横田三三子
加藤楓 カトリック月寒教会&札幌働く人の家
函館白百合幼稚園 安藤佐智 本田修二・メルス
カトリック湯川教会・マルタの会
カトリック円山教会・イースタービレッジを支える会
宮崎喜代子 佐藤謙一 安部裕美 渡辺廣子
鳴海聖園天使園 株式会社リモウ

(敬称略・順不同)

2016年11月8日～2017年2月7日





地元の司教館を表敬訪問、ホセ・コリン司教と



みんなで折り紙もしました。



体を使ったゲームで健康的な汗をたっぷり流しました



フィリピンでは年末年始の休みは「クリスマス休暇」です。クリスマスの後は、大晦日の夜、花火などで、新年を祝います。新年が明けるともうすぐに学校や仕事が始まります。クリスマス休暇のときは、あちらこちらでパーティーが開かれ、国中が休暇モードに入ります。

イースタービレッジのメンバーもこの頃は、みんなでショッピングモールに少しの買い物と良く効いたエアコンで「涼み」に行きます。

花火をしたり、みんなで集まっていた楽しいパーティーの写真などをご覧くださいましょう。



イベントの昨日今日



ショッピングモールでの一コマ



外国産のチョコレートをもってテンションマックス



マージェの誕生日 7歳

イースタービレッジがキダパワン市にできて以来、その存在が徐々に知れ渡るようになり、子どもたちが一番寂しい思いをする年末には、多くの人たちがその愛を携えて来てくれます。

1月29日には、EVで7歳のマージェさんの誕生日を共に祝いました。もちろん、沢山のお土産と美味しい食事を持ってきてくれました。

12月10日は、町の医師や看護師のグループが訪ねて下さり、みんなにプレゼントとお米三袋を



パハネラさんの誕生日 25歳



ドクターとナースたちの訪問



ガルボ・ファミリーの訪問、レチョンもあります

くださり、また、美味しい食事やゲームで楽しいひとときを共に過ごしました。

12月22日には、パハネラ・ファミリーが訪問してくれて、25歳のチャーマインさんの誕生日をお祝いしました。

12月31日の大晦日には、サブライズでガルボ・ファミリーが来園。美味しい食べ物をプレゼントしてくれました。

キダパワンや近隣の町にもイースタービレッジのことが知られるようになりました。感謝です。

誕生日おめでとう

12月、1月生まれのEVのメンバーたちの誕生日を紹介しましょう。まずは、12月16日が誕生日のネリサ、14歳になりました。12月28日はジョシユアの誕生日で4歳になりました。現在、EVでは最年少です。

1月生まれの5日に21歳になったジョビリン、現在、大学に通っています。25日はインダイ・ユミ(EVの初代インダイ)が19歳の誕生日を迎えました。2002年、イースタービレッジが始まった年の最初の最年少の子が19歳ということとは、当時4歳だったのです。当時は年齢不祥のままでしたので、歴史を感じます。また、15日にジェニスが1歳の誕生日を迎えました。この子も3歳からここにいます。



右からネリサとジョシユア



左からユミ、ジョビリン、真ん中の写真の真ん中がジェニス。ジョセフも23歳に。



最近ではホームの子どもたちと、別の所に住んでいる上の子どもたちは別々にお祝いすることもあります。



『イエスという人の物語』は2014年クリスマスに出版されましたが、この度、第二版が出されることになりました。144章、日本語でも千ページを超える作品ですが、地道にファンを増やしてきました。ラテンアメリカで話題を呼んだラジオドラマに基づくイエス物語で、読者は知らず知らずのうちに、当時の普通の生活や習慣、社会状況を理解することになります。勝谷司教の推薦をいただいています。ご注文はCD(左頁)と同じく月寒教会まで。

追加出版のお知らせ

Thanks to you!

ありがとう



Easter Village の待望の 1 st アルバム好評発売中！

今回、子どもたちの中にある秘めた思いや、心から湧き出すメロディーを多くの恩人に届けようと、作詞、作曲を全員に課しました。最初は恥ずかしがりながらも「鼻歌」を持ち寄り、それをもとに肉付けをする形で、予想以上に素晴らしい詩とメロディーが生まれてきたことに驚いています。

イースタービレッジ・ディレクター 祐川 郁生

バナナ
パイ
マン
グスティン

いろいろな味があるように
僕らもみんな違うのだけど

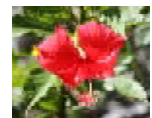
共に歌えばしあわせさ

(「虹」の一節より)



Easter Village のオリジナル 4 曲
勝谷太治司教のオリジナル 2 曲を含む
計 10 曲を収録。

01. Easter Village Song
02. Amahan namo (主の祈り)
03. キリストの平和
04. 喜びの知らせ
05. Salamat sayo!
06. 日常～サミーのギターにのせて～
07. Salamat Sa Tanan
08. 君の心に
09. 虹 Niji
10. My life



受付・問い合わせ

カトリック月寒教会 CD アルバム係り

〒003-0021

札幌市白石区栄通 2 丁目 11 16

Email: ako.martha@gmail.com 電話 (011)851-2032
Fax (011)851-2044





思い出のワンシーン（リゾートホテルELAIのプールにて）

<支援のお願い>

フィリピン南部にあるイースタービレッジ・ミンダナオは善意ある日本の皆様に支えられています。貧困と紛争の犠牲者となっている声なき子どもたちを私たちが支え、そして彼ら自身が自立し、貧困と紛争の原因を取り除く平和の使者となるようにできるだけ援助をしたいと考えています。与える以上に受けるものの方が本当はもっと多いのです。援助をくださる方は下記事務局にご連絡くださいませ。

「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」（支援者募集）

代 表 勝谷 太治 事務局 西田 淳子 松川 厚明

060-0031 札幌市中央区北1条東6丁目10 カトリック札幌司教館内

「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」事務局

011-241-2785 Fax 011-221-3668

支援金： 年会費一口 ¥5,000（一口以上） 一般寄付

郵便振替口座番号：02760-3-39473

口座名称：イースタービレッジ・ミンダナオを支える会

現地事務所:EASTER VILLAGE OFFICE

Riverpark Subd., Kidapawan City 9400 Cotabato Philippines

Tel:63-64-577-4742 Fax:577-3118 Email: info@eastervillage.com

Website: <http://eastervillage.com>

* 会員、並びに奨学生を支えて下さっているスポンサーの方々、一般のご寄付を下さった方々には継続してこのたよりを送らせていただきます。（年四回）



2017年3月

「イースタービレッジだより第56号」

発行責任者：祐川郁生

